

事業成長支援プログラム **BOOSTER GARAGE**

最終ピッチの受賞者決定！

令和5年3月10日（金曜日）、香川県で成長志向を持つ起業家等を対象にした、短期集中型の事業成長支援プログラム「Booster Garage（ブースターガレージ）」の最終ピッチを初開催しました。最終ピッチでは、7者の採択者が約2か月かけてメンターと共に磨き上げた事業成長プランを発表し、5名の審査員による投票で、下記のとおりグランプリ、準グランプリ、審査員特別賞を決定しました。また、交流会では、採択者の支援を希望するサポーターとのビジネスマッチングを行いました。今後、発表された事業成長プランを実現するため、Setouchi-i-Baseコーディネーターが採択者を伴走支援します。

グランプリ



株式会社Dreamly（代表：レーション・レーシユ）

〈会社概要〉国際基準の先端ICTを用いたITコンサル/開発企業
〈事業分野〉情報通信業
〈採択事業〉ITコンサルの拡大に当たる経営・管理

準グランプリ



末澤緑地株式会社（代表：末澤 里佳）

〈会社概要〉庭園工事、植木生産販売、公園や街路樹の管理などの造園建設企業
〈事業分野〉建設業
〈採択事業〉受注型の造園建設業からみどりをキーワードにみんなが集える総合園芸店へ新分野展開

審査員特別賞



株式会社学生窓口（代表：瀬戸 雅也）

〈会社概要〉Z世代の採用、就職を支援する人材サービス企業
〈事業分野〉サービス業（人材など他に分類されないもの）
〈採択事業〉各県の就職者（新卒・第二新卒）を対象としたメディアの運営及び人材紹介・送客事業

※審査員特別賞については当日に審査員の方々からご提案いただき、急速授与

※採択者への取材を希望される場合は、デジタル戦略課（石井、板東）までご連絡ください。
内線（2311）、ダイヤルイン（087）832-3121

最終ピッチ概要

- 【開催日時】令和5年3月10日（金曜日）14時～17時
- 【場所】情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）5階 BBスクエア
- 【採択者数】7者
- 【審査方法】審査員5名による採点
- 【アーカイブ動画】<https://youtube.com/live/xQtO9UvDYos>
- 【その他】最終ピッチ終了後、同会場内にて採択者への支援意志を持つサポーターとの交流会を実施

採択者

※最終ピッチでの発表順 ※採択事業内容は採択時点のもの



合同会社象と太陽社 （代表：山口 憲太郎）

〈会社概要〉
高松市の離島男木島にて、ハーブの栽培、ヘアサロン、カフェの運営企業
〈事業分野〉
生活関連サービス業、娯楽業
〈採択事業〉
男木島の空き家をサーキュラーエコノミーをベースにした宿泊施設として再生する事業



株式会社Dreamly （代表：ラーション・ラーシュ）

〈会社概要〉
国際基準の先端ICTを用いたITコンサル/開発企業
〈事業分野〉
情報通信業
〈採択事業〉
ITコンサルの拡大に当たる経営・管理



SKY SOCIAL株式会社 （代表：池田 昌平）

〈会社概要〉
広島県に本社を置き、地域特化型クーポンアプリ「みせとく！」を展開するIT企業
〈事業分野〉
サービス業（人材など他に分類されないもの）
〈採択事業〉
近くのお店を発見、送客クーポン、新SNSで今のお店情報を取得する地域特化型アプリ



末澤緑地株式会社 (代表：末澤 里佳)

〈会社概要〉

庭園工事、植木生産販売、公園や街路樹の管理などの造園建設企業

〈事業分野〉

建設業

〈採択事業〉

受注型の造園建設業からみどりをキーワードにみんなが集える総合園芸店へ新分野展開



合同会社higoto (共同代表：梶原 麻美子 鈴木 友里恵 林 由紀子)

〈会社概要〉

女性視点で新たな価値創造をするトータルプロデュース企業

〈事業分野〉

サービス業（人材など他に分類されないもの）

〈採択事業〉

革の端材から、女性視点で社会の課題解決をするアップサイクルブランド作り



株式会社グッドワーク (代表：平井 陽介)

〈会社概要〉

ダンボール箱、パッケージ、オリジナルグッズ製造販売、農業ハウス資材販売企業

〈事業分野〉

製造業

〈採択事業〉

足マットで操作したドローンを使い、ダンボール迷路内を探索していくゲームの販売



株式会社学生窓口 (代表：瀬戸 雅也)

〈会社概要〉

Z世代の採用、就職を支援する人材サービス企業

〈事業分野〉

サービス業（人材など他に分類されないもの）

〈採択事業〉

各県の就職者（新卒・第二新卒）を対象としたメディアの運営及び人材紹介・送客事業

プログラム概要

事業成長支援プログラム「Booster Garage（ブースターガレージ）」

【実施期間】 令和5年1月13日（金）～3月10日（金）

【主 催】 香川県

【参加費用】 無料

選考概要

【募集期間】 令和4年11月1日(火)～12月20日(火)

【選考方法】 書類選考+面談

【選考基準】 【1】 応募者の事業に対する問題解決力

（問題の本質を見極め、解決策を提案できているかどうか）

【2】 事業の実現可能性

（顧客のニーズを裏付けるデータがあるかどうか）

【3】 事業の将来性

（事業拡大見込みがあるかどうか）

【応募者数】 **24**者

【応募者の事業分野(例)】

アプリ開発、Webマーケティング、インフルエンサーマーケティング、教育、エクステリア工事、伝統工芸品販売、シェアリングエコノミー、メタバース 等

参加条件

以下の4点を満たしていること

①応募時点で創業している

※創業年数、個人・法人などの形態は問わない

②香川県内で事業展開を行っている、または予定している

※県内拠点の有無は問わない

③将来的に事業拡大に合わせた資金調達（融資や補助金を含む）を見据えるなど成長志向を持っている

④全てのプログラムに参加可能である

これまでの流れ

2022/11/1
～12/20

参加者募集

ホームページ、SNS、チラシ等を中心に集客を実施。
合計27者にご応募いただき、24者から選考用資料の提出をいただきました。

【応募者の事業分野】

アプリ開発、Webマーケティング、インフルエンサーマーケティング、教育、
エクステリア工事、伝統工芸品販売、シェアリングエコノミー、メタバース 等

12/20～
2023/1/6

書類選考+オンライン面談

本プログラムのメンターと事務局で、選考用資料にて書類選考を実施。
また書類選考通過者にオンライン面談を実施し、採択者を選出。

1/10

採択者の発表

応募者全員に結果を個別にご連絡しました。

Setouchi-i-Base
コーディネーター伴走支援

1/13

採択者オリエンテーション&個別メンタリング① @オンライン

プログラム全体のオリエンテーションを実施。
担当コーディネーターと今後のスケジュールや進め方などを確認。
メンターによる個別メンタリングで今後の方針などについて協議。

2/3

中間ピッチ+交流会 @情報通信交流館内「BBスクエア」

最終ピッチを想定し、本番環境と同じ条件下で模擬プレゼンを実施。
採択者は資金調達や事業連携を狙いとした7分間ピッチの練習を行う。
メンターからのフィードバックを受け、メンタリング②への指針を定める。

2/17

個別メンタリング② @オンライン

最終ピッチに向けた個別メンタリングを実施。

3/10

最終ピッチ+交流会 @情報通信交流館内「BBスクエア」

約2カ月間の成果を発表する最終ピッチを実施。
審査員の採点によりグランプリと準グランプリを決定する。



高木 知巳（たかぎ・ともみ）

88 Partners 代表取締役

三豊市高瀬町出身。早稲田大学政治経済学部卒、ロンドン・ビジネススクールMBA（日本同窓会長、日本人初のInternational Alumni Boardメンバー、など歴任）。ジャフコ他でVC投資、投資銀行業務に従事。これまでに10社の投資先が上場。出資する側、出資される側、アドバイザー、全ての立場を経験。自らもエンジェル投資家として出資し、出資先企業（社外取締役）の会社売却によるEXIT。立命館大学MOT講師、香川大学ビジネススクール准教授として社会人大学院生の指導も経験。かがわイノベーション推進アドバイザー。



明光 千秋（あけみつ・ちあき）

日本政策金融公庫 高松支店融資第二課長

中小企業・小規模事業者等への融資を行っている機関で、東京、大阪を中心に数多くの事業者の融資審査を担当したり、事業計画の相談に応じたりするなど、様々な業種の様々な事例に対応。最近ではコロナの影響を強く受けている事業者の資金繰り支援を行いつつ、創業を含む新規事業の立ち上げなども支援。また、コロナ禍にあって新たなビジネススタイルを確立した事例を全国の支店で集め、発信する取組みも進めている。中小企業診断士、事業承継アドバイザー。



石元 玲（いしもと・れい）

株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズ取締役

独立系VC、バイアウトファンドを経て、中国銀行の投資専門子会社の取締役に就任。Startup Go!Go!（福岡）、STARTUP KINGDOM（岡山）といった起業家コミュニティのファウンダーとして、地域のスタートアップ・エコシステムの形成に関与。中国銀行等が主催するアクセラレータープログラムにおけるメンタリングDayを担当、地域の起業家発掘、育成に注力する。MBA（経営学修士）、中小企業診断士。



香西 志帆（こうざい・しほ）

Shikokuブランド株式会社

四国の地方銀行4行による地域商社でブランディングディレクターを担当。自治体コンサルや地域産品の開発に力を入れ、まんのう町のひまわりオイルを開発・ブランディングし、農林水産大臣賞を受賞した。また、映像制作にも力を入れており、ことでん路線開通百周年記念映画『猫と電車ーねことでんしゃー』で長編映画初監督、『恋とオンチの方程式』が全国上映されるなどした。そのほか、地域で短編映画やCMなど多数制作している。



初谷 昌彦（はつや・まさひこ）

株式会社ビズ・クリエイション 代表取締役

広島県広島市出身。2008年、ビズ・クリエイションを創業。住宅業界に特化した広告会社として県内の取引先を増やし、新規住宅情報誌の立ち上げ、工務店だけの住宅展示場「岡山工務店EXPO」の企画運営を経て2017年、住宅建築業界をもっとユーザー寄りの業界にするべく、住宅業界向けワンストップ集客ツール「KengakuCloud-ケンガククラウド」をリリース。地銀系VC3社からの出資を経て、2022年8月現在全国900社の工務店に導入。



安藤 太一 (あんどう・たいち)

ちゅうぎんキャピタルパートナーズ シニアアソシエイト

ちゅうぎんキャピタルパートナーズ (中国銀行グループ) 投資部シニアアソシエイト。香川生まれ、香川育ち。中国銀行に入行後、9年間営業店で渉外業務に従事。主に法人のお客様に対する融資、外為、投資銀行業務を担当。中銀リース (キャピタル部) に出向し、投資業務を経験した後2022年4月、投資専門会社としてちゅうぎんキャピタルパートナーズ設立に伴い、同社に転籍。デット、エクイティの両面からメンタリングが可能。



片桐 新之介 (かたぎり・しんのすけ)

合同会社C.SSSコーポレーション 代表

農水産業の商品開発、企画を数多く手掛けるとともに、百貨店食品部勤務の経験を活かした販路開拓や自治体や農林水産事業者のマーケティングに関する講演活動・執筆活動も多い。まちづくり会社で商店街活性化などを経験後株式会社ふるらぶを立ち上げ、ふるさと納税を軸に自治体の「シティプロモーション」を支援している。現在20以上の自治体と実績がある。自治体の複業人材プロジェクトにも延べ10件アドバイザーとして参画。



篠原 啓祐 (しのはら・けいすけ)

日本政策金融公庫 国民生活事業本部 四国創業支援センター上席所長代理

鹿児島県出身。鹿児島大学卒業後、国民生活金融公庫 (現・日本政策金融公庫) 入庫。日本貿易振興機構出向、同ハノイ (ベトナム) 事務所駐在を経て、2019年から四国地区の創業支援業務 (主に、創業に関する講師活動、ベンチャー企業への融資) を担当。2022年に香川大学大学院地域マネジメント研究科修了、MBA取得。アニメの名言に感化されやすい43歳。最近好きな言葉は「プルス・ウルトラ (ラテン語で、もっと向こうへ)」。



白神 康一郎 (しらがみ・こういちろう)

いえいろは株式会社 代表取締役

岡山県の屋根屋の長男として生まれる。大学で瓦のリサイクルの研究を行い、引き続き大学院で再生PET繊維コンクリートの研究に従事。卒業後、野村證券にて金融商品の開発・分析業務を経て、企業買収などM&Aアドバイザー業務に従事。退社後、屋根材卸の白神商事に入社。常務を経て、2015年に代表取締役。並行して、エンドユーザーと屋根工事店のマッチングサイト「やねいろは」を2016年に開設。資格：二級建築士、二級電気施工管理技士



永冨 太一 (ながとみ・たいち)

香川大学 産学連携・知的財産センター センター長

建築・都市計画をバックグラウンドに持ち、四国域での事業化やプロジェクトの立案、運営、知財の活用等の他、香川大学起業部の顧問や地元経済界と連携しての起業家、産業人材を育成する取組みなど、地域や大学のリソースをフル活用した産学官連携活動に従事。また、産学連携学会の理事、技術移転機関の取締役を務めるなど、地域に密着しながら全国の企業や人材とのネットワークを駆使してのマッチングや企画を得意とする。



林 紗陽 (はやし・さや)

三山商事有限会社 代表 / 株式会社日本機能性コスメ研究所CEO

メガバンクにて企業の格付け・融資等業務を経て、一人で海外からトレンド雑貨を企画輸入する貿易会社を設立。のちに海外コスメを専門で取り扱う化粧品会社を設立。中国タイのアジアンコスメの総代理店として輸入、プロモーション、販売戦略等トータルで実施。現在は2社の経営を行う傍らスタートアップヘエンジェル投資も行う。事業開発、商品開発、マーケティングを得意とする。4言語を話すマルチリンガル。

伊藤 一幸 (いとう・かずゆき)**Setouchi-i-Baseチーフコーディネーター**

静岡県富士市出身。元々は聴覚障害者福祉専門官として、ろう者の情報保障に関わりながら、手話を言語学として研究。その後、テニス業界に飛び込む。テニス協会での勤務を経て、テニス専門のウェブメディア立上げで起業。更に、テニスメーカーで、商品開発、海外営業、広報、新規事業の立上げに関わり、2019年に独立。2011年、ウェブ解析士マスター試験、2012年上級マーケティング解析士試験に合格。2030年までにNYCで個展を開くのが夢。

荒木 優衣 (あらかき・ゆい)**穴吹興産株式会社グループ統括部 イノベーション・CSV推進担当****co-ba統括マネージャー****Setouchi-i-Baseコーディネーター**

岡山県美作市出身。2018年7月にあなぶきグループが運営開始したコワーキングスペース『co-ba takamatsu』のコミュニティマネージャー。スペース管理をはじめ、イベントの企画・実行、広報PR、新規事業創出等の運営全般を担当。“心地いいのに、刺激的。自分らしく「やりたい」を叶える場所”として、起業家、フリーランス、学生など、地域で活動するさまざまな人が集まるコワーキングスペースとして様々な人が集っている。BUFF認定コミュニティマネージャー。

小西 真由 (こにし・まゆ)**Setouchi-i-Baseコーディネーター/株式会社かける小町 代表取締役**

1992年生まれ。香川県出身。神戸大学在学中に、オーダーメイド式のパーティー料理専門のケータリングサービスを起業。その後、イベント企画も含めたイベント総合プロデュースに着手し、大手企業の懇親会やレクリエーションを担当。手掛けた数は過去に800件を超える。2019年には大阪市内であさり出汁うどん居酒屋を経営。現在は長年にわたるデリバリーへの知見を生かし、飲食店の新規テイクアウト立ち上げの支援を行なっている。

水尾 峻輔 (みずお・しゅんすけ)**Setouchi-i-Baseコーディネーター/株式会社Sanukite 代表取締役**

香川県坂出市出身のソフトウェアエンジニア。新卒で東京のメガベンチャーに就職し、エンジニアのキャリアをスタートした。2017年に地元香川へUターンし、2018年からはリモートワークで、スタートアップのモダンな開発に参画する。2019年末に香川県×テクノロジーがテーマのコミュニティ「UdonTech」を発足し、運営。2022年7月に受託開発とフリーランスの人材紹介を生業とする(株)Sanukiteを創業した。



最終ピッチの様子



採択者は磨き上げてきた商品やサービスを7分で発表しました



審査員の皆様からは採択者に厳しくも前向きな質問が多く投げられました



会場には採択者を応援する多くのサポーターが集まりました



発表を終えた採択者を中心に交流会は熱気に包まれました